



三里塚・ジェット闘争貫徹／「国鉄35万人体制」粉碎／

夏季輸送計画提案される!

日刊動労千葉

80.5.27
NO. 439

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(電話)二五八〇九・公衆電話(22)七二〇七

運転保安無視の業増・営利施策を徹く追及!

動労千葉は、五月二十三日、五十五年夏季旅客輸送計画概要について各支部代表も含めて団交に臨み、提案を受けた。当局側の提案内容は別記のとおりで、ほぼ昨年と同様の輸送計画である。この当局提案に対し、動労千葉は、①今日内房線を中心に、急激な線路悪化を示しているように運転保安上重大な問題を動労千葉が提起していることへの抜本的対策を提示しないまま、夏季輸送という名の業増を計画することは問題である。②今日、四・一五を口実とする不当処分策動をもって正常な労使慣行を当局の側から一方的に破壊するという姿勢を改めることが全ての前提であること。③二点を提示し追及した。当局側は、(1)四月十九日の交渉(運転保安)の席上、内房線の線路が悪いくことは、当局も認識しており、早急に改善策を出してゆきたい。(2)労使関係についても、一方的に壊す考えはない。今後も労使関係を重視して進めてゆきたい。との回答であったが、動労千葉からの具体的追及に対しては充分な回答とは言えず、最終的には、いくつかのやりとりの後、今後の車両・乗務員運用等具体的な労働条件提示までに、組合側の意とする回答を提示することを強く申し入れ交渉を打ち切った。

提案内容

1. 実施期間 七月十九日～八月二十四日(5日間)
2. 列車設定方

- (1)内・外房線・特急・急行の増発(延長運転含)
 - 急行の編成増強
- (2)総武本線 日曜日に週末急行一往復を運転
- (3)列車本数

(終日下り片道・本)

線別	区分	平日			休日		
		特急	急行	快速	特急	急行	快速
外房線	増減	—	—	—	—	—	—
	前年	8	3	3	9	3	4
	本年	8	3	3	9	3	4
内房線	増減	—	—	—	—	—	—
	前年	10	3	—	9	3	2
	本年	10	3	—	9	3	2
計	増減	—	—	—	—	—	—
	前年	14	3	3	14	3	4
	本年	14	3	3	14	3	4

注 特急欄(一)は週末列車を△は臨時列車の再掲を示す。

3. 始発駅の統一

- (1)特急・快速→東京始発
- (2)急行列車→両国始発

4. 特急・急行・快速の臨時停車駅
5. その他

鹿島線週末急行は夏季ダイヤ期間中は運

6. 休となる。

夏季ダイヤ前後の輸送計画
七月五日～七月十三日までと八月三十日
～九月二十八日までの各土・休日には各線

衆・参国政選挙勝利 総決起集会へ162名参加

内閣不信任案可決→衆院解散→六月二十二日衆・参同時選挙という政治情勢の流動化の中で社会党県本部は、五月二十二日十八時より、千葉市・公園体育館において、「金権腐敗の自民党政打倒、衆・参国政選挙勝利総決起集会」を開催した。

動労千葉は、この集会へ各支部から百六十二名の動員をもって参加し、県下労働者とともに、選挙戦必勝に向け、闘う体制と決意を明らかにした。

集会は、市川合選事務局長の開会のあいさつで始められ、渡会党県本部委員長の主催者あいさつ、来賓あいさつ、激励のことば、決意表明などがつぎつぎに行われた。

候補者の決意表明には、衆議院・木原、小川、辻田、新村各候補、参議院は、全国区・かすや、地方区・赤桐各候補の順で行われ、集会宣言、ガンバロー三唱で散会した。

全組合員のみなさん!

八〇年代最初の選挙闘争を、組織の総力で闘い抜き、全国区・かすや照美をはじめとする社会党公認候補者全員当せんを闘いとうろ!

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!